**会社名**～会社名を書いてください～
**四街道ビルメンテ設備株式会社**
**タイトル**　～内容に合ったタイトルを書きます。最後に書きましょう～
**社内のごみを減らす、こんなところから始めてみるわが社の小さなSDGsへの取り組み。**

**目標**　～SDGs目標をひとつ選びます。最後に選びましょう～

参考：https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/
**13．気候変動に具体的な対策を**
**背景**　～簡単な業務内容と取り組みに至る背景を書きましょう～
（見出し）
**ごみが増えると事務員の負荷が増える**（本文）
**当社は、空調・衛生工事、設備運転・保守業務、清掃業務を請け負っています。**

**社員の出入りが多く、オフィスはごみを捨てる場所と化していました。しかもごみの分別意識はなく、終業後事務員が手分けをして分別、事業系一般廃棄物として業者に渡していました。**

**事務員の作業負荷を減らす目的を兼ねSDGsと組み合わせ、持続できる活動として取り組んでみたいと考えました。**
**準備**　～取り組みの準備に関する内容を簡潔に書きましょう～
（見出し）
**まずは社長に宣言をしてもらう**（本文）
**まずはごみを減らし、きちんと分別するよう社長から社員に向け宣言をしてもらいました。**

**１．社内のごみを減らす**

**２．そのために個々で使用しているごみ箱を廃棄**

**３．集合ごみ箱を設置、分別して捨てるように徹底**

**すべて達成するまでは社長もごみの分別作業を手伝い続けるという約束付きの強い宣言です。**

**実践内容**　～取り組みの実践内容を簡潔に書きましょう～
（見出し）
**各自が使用していたごみ箱を廃棄、集合ごみ箱を設置**（本文）
**事務員はほぼひとり1個のごみ箱を使っていました。そのほか外勤スタッフ用のごみ箱、社長や役員、客室のごみ箱など、多数のごみ箱をすべて廃棄処分にしました。**

**同時に燃えるごみ用、資源ごみ用とに分けた集合ごみ箱を設置、すべてそこに捨てるようにしました。**
**結果や効果**　～実践結果・効果を書きましょう～
（見出し）
**まだまだ道半ば、でもごみの量が少なくなったのは明らか**（本文）
**ごみ箱の廃棄から2か月、いまだレジ袋に食べ終わった弁当箱とペットボトルを入れしばり、燃えるごみに捨てる人がいます。**

**しかしながら事業系一般廃棄物として捨てる量は大幅に少なくなり、きちんと資源ごみと燃えるごみを区別して捨てる習慣もだんだんと日常になってきました。**

**結果、事務員のごみ処理に費やす時間は大幅に減りました。**

**社長はいまだに分別を手伝ってくれています。**
**メッセージ**　～県内事業者に向けてアピールしてください～
**私たちの取り組みと同じごみ削減に取り組んでいる方と情報共有したいです！**

**基本情報**
・投稿日：**2022年12月12日**

・会員ステータス：**一般会員**

・会社名（所在市町村）：**四街道ビルメンテ設備株式会社**
・ホームページアドレス：**https://www. yotukaido-bm.co.jp**・担当者名（部署）：**佐藤（総務部）**
**非公開部分**
・担当者メールアドレス：**sato@yotukaido-bm.co.jp**